

広報 にいかっぷ

2018

10

No 627

～こども園ド・レ・ミマラソン大会～

10月2日、こども園ド・レ・ミで毎年恒例の
マラソン大会が行われ、多くの父母が見守る中、
園児たちは全力で特設コースを走り抜けました。



護岸対策については、JR北海道の厳しい経営状況の中、資金の当てがつかない範囲内においてコソコソと積み上げていくとし、強固な護岸対策を採ることは難しく、今後の護岸整備については国や道と相談していくとしています。

鶴川・日高門別駅間に関しましては、仮に鉄道運行を再開するとした場合、費用負担について地元と協議を要する部分として、持続的に維持する費用が営業損失と施設など維持費を合わせ年3億2千万円、再開に必要な折り返し設備などの初期費用が6千万円、また、運行面では、現在、苫小牧・鶴川間は1日8・5便ですが、運行再開後の想定は鶴川・日高門別間が4・5便に減り、苫小牧・鶴川間と便数が確保されないこと、現在の代行バス運行の8便と比較しても、利便性が低下するといったことが示されています。

次に、大狩部・厚賀間の護岸決壊による土砂流失につきまして、損壊箇所の応急措置は行なわれているものの、恒久対策の目途は見えないため、日高町村会及び日高総合開発期成会として、去る7月25日、北海道の関係部及び北海道議会の各会派にJR北海道に対し速やかに対応するよう指導を要請



JR日高線の被害状況



していますし、更に、今回初めて北海道との合同の中央要請活動として8月7日に上京し、道内選出の国会議員並びに国土交通大臣、副大臣、政務官をはじめ関係官僚に對しまして、JR北海道に對し災害復旧に向けた指導を行なうとともに、国などがJR北海道に代わり復旧整備ができる仕組みの創設の要請を行なっています。

2 農作物の生育状況と販売状況について

8月15日現在における主な農作物の生育状況ですが、北海道農政事務所による道内の水稲の作柄状況は、6割以上の地域で「不良」と見込まれていますが、これは、6月中旬から7月中旬の気候が低温・日照不足で推移し、分けつが進まなかったため、穂やもみの数が「少ない」と予想されたためで、厳しい見立てとなっており、また、日高農業改良普及センターによる町内での生育状況調査では、平年の4日遅れという評価となっています。

ピーマンの生育は比較的順調に推移していましたが、6月中旬以降の日照不足により生育は鈍化し、収量は平年を大きく下回っています。

牧草は、一番草は平年よりも約1か月の収穫遅れとなり、品質や栄養価の低下が著しく、二番草の生育遅れにも影響を及ぼしました。

次に8月31日現在における新冠町農協取り扱いの農作物販売総額は5億3807万円、前年から10.5%の増、金額にして5100万円ほど上回る状況です。

基幹作物であるピーマンは、前年対比、販売単価で161円、販売金額では4300万円ほど上回る



ピーマン選果場の作業の様子



4億5573万円となりました。振興作物のアスパラの販売金額は、前年を約400万円上回る3958万円でした。

議会

- 第3回定例会 -

9月11日に招集された第3回定例町議会は、9月19日、全日程を終えて閉会しました。今定例会では、鳴海町長、山本教育長の行政報告のほか、平成30年度の補正予算などが審議されました。町長と教育長の行政報告の概要についてお知らせします。



町長行政報告

1 JR日高線の復旧に向けた取組等について

7月30日に「JR日高線沿線地域の公共交通に関する調査・検討協議会」の第5回協議会が開催されました。

協議会では、各交通モードに係る運行収支、運行開始までに要する期間などの基幹要件をはじめ、運行能力面、利便性の主要部分を検討事項とし、実現の可能性、住民の足の確保、経済的合理性の観点から、実現可能な交通モードとして「JR日高線全線復旧」「鶴川・日高門別間の鉄道とバス」「全線バス」の3案に絞り込み、今後は町長会議で検討を行なうことにしました。

また、報告事項として、7月27日に国土交通省から、JR北海道の経営改善に向けた取り組み及び関係者による支援・協力について公表されるとともに、JR北海道に對する経営改善に向けた取り組みを着実に進めるよう監督命令が発出されており、その内容について北海道運輸局鉄道部長から、説明を受けています。

JR北海道の経営改善に向けた



不通が続くJR日高線、実現可能な交通モードの絞り込み検討が進められています

取り組みとしては、札幌市圏内における非鉄道部門も含めた収益の最大化や、地域の関係者との十分な協議を前提に、事業範囲の見直しや業務運営の一層の効率化など、収益の増加とコストの削減に取り組み、徹底した経営努力を行なうものとし、事業範囲の見直しについては、鉄道よりも他の交通手段が適しており、利便性・効率性の向上も期待できる線区において、地域の足となる新たなサービスへの転換を進めるなどなっています。

仕組みの構築が必要な線区における鉄道施設、車両設備投資などに対し、地方自治体の同水準の支援を前提とした支援、経営基盤強化に資する前向きな設備投資に対する支援などで、2年間の総額は400億円台と示されています。

次に、8月20日、管内の町長会議が開催され、JR北海道の綿貫常務からJR日高線の鶴川・様似間をバス転換した場合の支援策や護岸対策などについて説明を受けています。

具体的な内容として、バス路線に對する補助について、収支想定によりバス運行開始後18年間の自治体負担額へ支援すること、列車とバスの定期料金との差額支援については廃線した時点の在校生が卒業するまで続けること、JR日高線は様似町までとなっていますが、えりも町までの乗り入れを検討していること、鉄道用地などをまちづくりを活用する場合に自治体へ無償譲渡すること、乗車人数に合わせて大型や小型バス、ワゴン車を導入すること、通学生や住民の利便性向上のため、高校への乗り入れや病院、商業施設付近に停留所を設置することなどの考えが示されています。

3 国保診療所の病床再開後における運営状況について

8月1日より国保診療所の入院病床及び休日夜間における救急外来患者の受入れを同時再開しましたが、入院病床は、8月1日、2名の受入れからスタートし、8月中における最大入院時患者数が9名で、1か月間の入院延数20名、退院延数12名、8月31日現在入院患者数8名となっており、8月中の1日平均入院患者数は6.0名となっています。



病床再開時に町長が職員に訓示

車による急患搬入受入れは4名となっており、私が目指すべき、地域における医療・介護の充実強化は重要かつ急務であると考えており、医療・介護現場それぞれの関係性をさらに充実させ、高齢者を中心とするケア体制のさらなる向上を目指してまいります。

診療所の入院病床の再開は、その一歩でもあり、町民の皆さまにとって、安全安心が感じられる町づくり、強い信念を持ってまい進したいと思います。

4 台風21号及び平成30年北海道胆振東部地震にかかる被害状況について

9月4日から5日に北海道の日本海側を通過した台風21号は、当町に瞬間最大風速23.5メートルの強い風をもたらし、農業施設では、ビニールハウスの全壊1棟、半壊4棟、一部損壊1棟、224万円の被害と、このビニールハウスの倒壊により、ピーマン600㎡、84万円の被害報告を受けています。

個人所有の住宅や倉庫などの建築物では、屋根の一部損壊や看板の転倒など、6箇所の被害が報告されたほか、5日午前1時20分頃より町内の一部が停電となり、水道施設に影響が出たことから、発電機を配備し

ましたが、順次復旧し、5日午後11時44分、全て復旧しています。



台風21号によるビニールハウス被害状況

9月6日に発生した胆振東部地震は、午前3時7分に厚真町を震源とする最大震度7を記録し、当町でも震度5強を記録し、直ちに職員が登庁し、3時20分には、災害対策本部を設置し、道路、橋梁、公共施設などの被害状況を確認したほか、停電

教育長行政報告

1 「教育委員会点検・評価報告書」の提出について

平成29年度の教育行政執行方針の重点施策に基づき、内部評価をした後、学校評議員、社会教育委員、スポーツ推進委員、ド・レ・ミ保護者会に外部評価を頂きました。この結果に基づき、今年度の執行状況を更に分析し、次年度以降の事務事業の改善に反映させて参ります。

2 平成30年度全国学力・学習状況調査の結果について

本年度の調査は、小学校6学年、中学校3学年を対象に国語及び算数・数学に理科を加えた学力調査と「学習状況調査」「学校に対する質問紙調査」を行っております。学力調査の結果は、小学校は、総体的に、全道平均とほぼ同様、中学校においては、全教科で全道、全国を上回った結果となりました。質問紙調査からは、小中ともに「生活習慣」「自尊感情」について低い傾向にあり、本調査の留意事項に基づき、各学校では、教職員が更に分析を行い、今後の授業改善の取り組みや、家庭での学習時間改善に向けての保護者との連携などを進めております。

3 ブロック塀等の点検結果における対応について

6月18日に発生した大阪北部地震の事故を受け、早急にブロック塀の調査を行った結果、朝日小学校の校門がブロック製であることが判明し、片側の門については若干の傾きが見られたため全て撤去し、朝日小学校の名称が記入されている門については、高さを切り詰めることとして、7月27日から工事を行い、7月30日に完了しました。



工事後の朝日小学校校門ブロック塀

4 社会科副読本に「いっくぶ」の作製について

社会科副読本は、主に第3・4学年の社会科の授業で使用され、平成31年度から使用する副読本について、編集作業が進んだことに伴い、本定例会において補正予算を計上しています。

5 新冠町少年国内研修交流事業参加者の決定について

本年度の実施は、例年どおり研修先を沖縄県とし、定員20名に対し21名の応募があり、7月25日に面接選考を行いました。協議した結果、教育的事業効果に鑑み、21名全員を参加させることと判断し、また、引率者も指導上から1名増員させ、5名体制で実施することとし、増員分について補正予算を計上しています。



現在使用している副読本

6 台風21号及び胆振東部地震における対応について

台風21号は通学時間帯への影響を考慮し、前日の判断として、小中学校の始業時間を2時間遅らせ、同様に、認定こども園のバス運行についても時間を繰り下げて運行しました。次に、「胆振東部地震」の対応については、同日、各校長ととも園長を招集し、余震や停電による授業や給食への影響を考慮し、休校・休園とする旨を決定し、同日14時には、翌日の対応について協議し、7日も休校・休園とすることで対応いたしました。また、社会教育施設におきましては、レ・コード館と郷土資料館を9月6日の終日休館、スポーツセンターと町民センターは、夜間を休館としました。町民の皆さまには、教育施設の休校・休館などにより、ご心配やご不便の中、ご理解あるご協力を賜り、改めてお礼申し上げます。



昨年度の国内研修の様子②

昨年度の国内研修の様子①

読書の秋 『あおぞら図書館』

多くの子どもたちで賑わう



9月1日、レ・コードパークで図書プラザ主催による、『あおぞら図書館』が行われました。
天候にも恵まれ、青空のもと、「びつくり箱」による読み聞かせやシャボン玉作り＆あおぞら撮影会が行われたほか、子ども司書によるアニメル号での本の貸し出しなども行われ、多くの子どもたちで賑わいました。

おじいちゃん・おばあちゃんに

感謝の気持ちを込めて



9月12日～14日にかけて認定こども園ド・レ・ミの園児が、町内4カ所の高齢者施設を訪問し、歌や踊りを披露しました。

訪問先の一つとなったグループホーム「ゆーあい天馬」では、年中組の園児21名が訪れ、ドラえもんの踊りなどを披露した後、おじいちゃん、おばあちゃんと一緒に手遊び歌を歌い、感謝の気持ちを伝えました。

新冠小学校校下敬老会 カラオケやフラダンスで賑わう



9月17日、レ・コード館で敬老会が開かれ、新冠小学校校下の自治会関係者と高齢者約199名が参加しました。
今年、町内で敬老の日を迎えた75歳以上の方は、828名でした。
この会場では、オードブルやお酒などが振る舞われたほか、カラオケやカピリフラダンスのフラダンスが披露され、参加者は楽しいひと時を過ごしました。

第45回新冠中学校学校祭 仲間と創りあげた最高の時間



9月20日・21日の2日間、新冠中学校とレ・コード館で『第45回新冠中学校学校祭』が行われました。
1日目は、演劇発表、壁新聞、壁面展示、2日目は、吹奏楽部の発表、合唱コンクールなどが行われ、生徒たちは、スローガンである「最高の仲間と最高の景色を」の文字どおり、仲間と協力し合い、最高の舞台で最高の発表を披露しました。

秋の交通安全運動

人の波作戦の実施



9月21日、レ・コード館前で、交通安全運動「人の波作戦」が行われました。
この取り組みは、交通安全週間に合わせて年に2回行われているもので、老人クラブや、ライオンズクラブ、建設協会関係者、新冠消防や役場職員などの町民約257名が参加しました。
参加者は「交通安全」の黄色い旗を手に、車が通過するたびに安全運転をドライバーに呼びかけました。

ま ち の

話 題

あ れ こ れ

静内高校2年生 インターンシップ

9月20・21日の2日間、静内高校2年生が手作り工房ミルトをはじめ、新冠温泉、新冠消防、役場などで職場体験を行いました。



不安や緊張も多くあったと思いますが、それぞれの職場で2日間という短い時間、貴重な体験ができ、仕事の楽しさや難しさを感じる事ができたのではないのでしょうか。



掲載写真は、役場の広報業務を体験した、高校生が撮影した写真を使用しています。

東町老人クラブによる

社会奉仕活動『あいあい荘』清掃



9月20日、東町老人クラブが高齢者共同生活施設『あいあい荘』の窓ガラスと施設周辺の清掃を行いました。
当老人クラブは、毎年9月20日を「社会奉仕活動の日」と定め、毎年清掃活動などを実施しており、この日は、会員約20名が参加し、ブラシで窓ガラスを洗ったほか、レキヤ手作業で落葉を拾い集め、入居者のために汗を流しました。

第36回新冠無縁墓供養法要

先人の慰霊のために



9月18日、判官館霊園内無縁納骨堂前でアイヌの伝統的な儀式である供養祭（イチャルバ）が行われました。
会場には、伝統的な民族衣装を身にまとった関係者や参列者が70名集まりました。
式では、神に神酒を捧げるカムイノミなどの儀式が行われ、昼食の時間には、伝統的な料理が振る舞われたほか、苦小牧アイヌ文化保存会による輪踊りが披露されました。

朝日 吉田 サトさん 100歳おめでとうございます



9月25日、字朝日の吉田サトさんが、平成31年1月1日で100歳を迎えることから、長寿のお祝いとして、内閣総理大臣から祝状と銀杯、また、新冠町から感謝の意を込めて、長寿祝い金が贈呈されました。
吉田サトさんは、100歳とは思えないくらい大変元気で、当日、家族も駆けつけ、長寿を祝いました。

新冠町の活性化のために 立命館慶祥高等学校との調印式



9月28日、役場会議室で新冠町と立命館慶祥高等学校（江別市）が地方創生人材育成制度に関する協定を結びました。
この協定は、同校が新冠中学校からの推薦枠を1名設け、推薦を受けた生徒は当町でのインターンシップなどを通して町の課題を研究発表することになります。
この協定の締結により地域活性化に貢献できる人材の育成が期待されます。

新冠町成人式の申し込み

平成31年1月13日(日)レ・コード館にて成人式を開催いたします。出席するには事前の申し込みが必要ですので、出席を希望される方は、期日までに教育委員会社会教育課へご連絡ください。

・対象者

平成10年4月2日～平成11年4月1日生まれの方で、次の条件を満たす方。

- (1) 現在、新冠町に在住している方
- (2) 新冠町出身の方

・成人式開催日時

平成31年1月13日(日)12時00分から
※当日受付10時30分～11時20分
※写真撮影11時20分～11時40分

・会場

レ・コード館町民ホール

・申込方法

①対象となる新成人の氏名、②生年月日、③現住所、④案内状の送付先を、11月16日(金)までに、教育委員会社会教育課(レ・コード館)にお伝えください。申込みは家族の方でも構いません。なお、既に通知ハガキが届いている方も、申込みが必要です。

●申し込み・問い合わせ先

新冠町教育委員会社会教育課(レ・コード館内)
電話：0146-45-7833 FAX：0146-45-7778
メール：record01@cocoa.ocn.ne.jp

子育て支援センターからのお知らせ

★チャイルドランド★

- ・期日 11月2日(金) 10時～11時30分
- ・内容 実技講演・楽しい音楽あそび
- ・申し込み期間 10月19日(金)～10月30日(火)
- ・定員 15組

★子育てサークルぴぐれっと★

- ・期日 11月8日(木) 10時～11時30分
- ・内容 ベビーサイン講演会
※ベビーサインとは、上手く話せない赤ちゃんとの簡単な手話やジェスチャーでお話する育児法です。
- ・申し込み期間 10月22日(月)～11月2日(金)
- ・定員 20組

★おしゃべりルーム★

- ・期日 11月29日(木) 10時～11時30分
- ・内容 むいぐるみお泊り会
- ・申し込み期間 11月16日(金)～11月28日(水)
- ・定員 10組

※今月号の広報より子育て支援センターの事業を毎月掲載していきます。詳しくは、子育て支援センターまでお問い合わせ下さい。

●問い合わせ先

新冠町教育委員会子育て支援センター ☎0146・47・4525

役場からのお知らせ

— Niikappu Town Office Information —

平成30年度 新冠町功労賞・善行賞贈呈式

次の日程により、贈呈式を挙行いたしますので、多くの町民の皆さんのご参列をお待ちしております。

- ・日時 11月3日(土祝) 午前10時開式
- ・場所 レ・コード館町民ホール

●問い合わせ先

総務課総務グループ総務係 ☎0146・47・2497

町政懇談会の開催について

町では、町政への理解を深めていただき、開かれた行政を推進するため、昨年度に引き続き、町長が地域に出向き、町民と膝を交えて意見交換を行う町政懇談会を開催します。

鳴海町長が各種事業の方向性について説明を行うとともに、地域の方々との課題について意見交換をしたいと考えております。開催場所や時間については、町政事務委託文書などでお知らせいたしますので、多くの町民の皆さんのご出席をお願いいたします。

なお、開催についてのお問い合わせなどについては、企画課広報統計係までご連絡ください。

●問い合わせ先

企画課まちづくりグループ広報統計係 ☎0146・47・2498

漁業センサスにご協力をお願いします

平成30年11月1日現在で「2018年漁業センサス」を実施します。

「漁業センサス」は、我が国漁業の生産構造、就業構造を明らかにするとともに、漁村、水産物流通・加工業などの漁業をとりまく実態と変化を総合的に把握することを目的に、統計法に基づいて5年ごとに行う大規模な調査です。

10月中旬から調査員が漁業関係者の方々に訪問しますので、調査票に漁業の操業状況などの記入をお願いします。なお、インターネットを利用したオンラインでの回答も可能です。



「漁業センサス」は、漁業の現状を知り将来を考えるための大切な調査です。ご協力をお願いします。

●問い合わせ

企画課
まちづくりグループ
広報統計係
☎0146・47・2498

健康カレンダー

(お問い合わせ先：保健福祉課 ☎0146・47・2113)

月	日	時間	事業名	場所
10月	13日(土)	① 6:30~	・特定健診 ・胃、肺、大腸、前立腺がん検診 ・肝炎ウイルス、B型肝炎検査	保健センター
	14日(日)	② 7:30~		
	15日(月)	③ 8:30~		
		④ 9:30~		
		⑤ 10:30~		
	15日(月)	13:30~15:30	認知症カフェ(えま茶)	えましあ
	17日(水)	10:00~12:00	お喜楽☆おたっしや塾②	節婦老人憩いの家
		受付16:00~	二種混合予防接種	保健センター
	18日(木)	18:00~20:00	からだリセット講座	保健センター
	19日(金)	13:00~16:30	フッ素塗布	保健センター
23日(火)	受付10:00~	4・7・12ヶ月児健康診査 1歳6ヶ月・3歳児健康診査	保健センター	
	受付13:00~			
24日(水)	10:00~12:00	お喜楽☆おたっしや塾③	節婦老人憩いの家	
31日(水)	10:00~12:00	お喜楽☆おたっしや塾④	節婦老人憩いの家	
11月	5日(月)	10:00~11:30	脳の元気アップ教室 (認知症予防教室)	保健センター
		13:30~15:00		節婦生活館
	6日(火)	受付13:10~	B C G 予防接種	保健センター
	9日(金)	10:00~11:30	脳の元気アップ教室 (認知症予防教室)	泊津生活館
		14:00~15:30		泉生活館
14日(水)	10:00~12:00	お喜楽☆おたっしや塾⑤	レ・コード館	
	13:00~16:30			保健センター

ご寄附ありがとうございました。

(敬称略)

●まちづくりに役立ててと

☆苦小牧信用金庫 (1,500,000円)

●老人ホーム「恵寿荘」で役立ててと

☆小山田 あき子 (なす5kg)

☆斉藤 艶子 (なす5.5kg)

☆畑中 与治 (古布1箱)

☆木村 千鶴子 (カット布2袋)

☆高橋 百合 (古布3袋)

☆藤原 則行 (古布1袋)

☆葛野 弘子 (古布2袋)

☆ルナ美容室・谷口 啓子 (パン100個)

☆ボランティアグループあゆみ (カット布2箱・2袋)

☆ボランティアグループちよぼら (カット布4袋)

新冠町社会福祉協議会へ

●香典返しに代えて

☆田村 裕子 (30,000円)

●福祉事業に役立ててと

☆尾張 スキ子 (古布1箱)

☆藤原 文子 (古布2袋)

保健福祉課からのお知らせ

～からだリセット講座のお知らせ～

最近メタボが気になる…という方はいませんか？6月から夜の部で開催している「からだリセット講座」ですが、11月からは昼の部が始まります。様々なプログラムを通して、楽しく若返りを目指しましょう！子育て中のお母さんにもおススメです。過去に参加経験のある方や全ての回に参加できない方も大歓迎です。申込みお待ちしております！

- ◆日時 平成30年11月16日(金)、12月18日(火)
平成31年1月18日(金)、2月21日(木)
3月15日(金) 10時00分～12時00分

◆場所 保健センター(1月18日は町民センター)

◆対象 町内に在住する30～64歳の方
(対象年齢以外の方で参加を希望される方は、気軽にご相談ください)

- ◆内容 ①血液観察や血管年齢・脳年齢などの各種測定
②専門家による運動指導や栄養・歯科講座
③自分に合った目標を決めて生活習慣の改善に挑戦！

◆定員 限定12名

～出前講座はいかがですか？～

保健福祉課では、町民・事業者の皆さまを対象とした出前講座に講師を派遣しております。保健師・管理栄養士・歯科衛生士などが出向いて、健康に関する疑問にお答えしたり、日常生活を送るうえでのアドバイスをお伝えしています。自治会・サークルなどの集まり、地域で主催するイベント、会社の研修などの企画に、ぜひご活用ください。内容・日程・時間などはご相談ください。

●問い合わせ：保健福祉グループ健康推進係

☎0146・47・2113

お知らせコーナー

静内駐屯地からのお知らせ

平成31年3月31日

自衛官募集の案内

○第4回自衛官候補生の募集

資格 18歳～27歳未満の男女
受付 11月13日まで

・試験

男子 11月18～20日の内1日
女子 11月18～19日の内1日

○第5回自衛官候補生の募集

資格 18歳～27歳未満の男女
受付 12月11日まで

・試験

男子 12月14～16日の内1日
女子 12月15～16日の内1日

○高等工科大学(男子)の募集
資格 中学卒業(見込み)～
17歳未満

●お問い合わせ先

自衛隊札幌地方協力本部静内分駐所
☎0146・44・2855

北海道胆振東部地震 災害義援金受付中

被災された方々の支援に役立ててもらうため、義援金を受け付けています。

○募集期間(共通)

平成30年9月12日～

庭に迎え入れ養育するのが里親制度です。

養育に適した環境での生活で、子どもへの理解と愛情、養育に対する熱意ある方々を求めています。

里親になりたい方、里親制度や要件等について詳しく知りたい方は、お問い合わせください。

●お問い合わせ先

北海道室蘭児童相談所
☎0143・44・4152

道の苦情審査委員制度 知っていますか？

○道が行った業務や制度の内容を審査する制度が、「北海道苦情審査委員」制度です。

○皆さん自身の利害に係わる苦情であれば、「苦情審査委員」に申立てができます。

○皆さんに代わって、「苦情審査委員」が公正で中立的な立場から、道の関係機関に対し、必要な調査等を行います。

○審査の結果、道の業務に不備な点や制度に問題があるときは、道の機関に是正や改善を求めます。

○もちろん、個人情報の保護にも十分配慮します。

①苦情申立の窓口は、道庁の『道政相談センター』か各総合振興局(振興局)の総務課。

②苦情申立書の付いたリーフレットを用意しています。

③ホームページからでも申立書をダウンロードできます。

↓道トップページの「総合案内」の道政相談等の窓口
↓「2苦情審査委員の窓口」の道政に関する苦情申立ては、北海道苦情審査委員へ
↓4苦情申立てについて(申立書はこちら)

④申立て方法は、「苦情申立書」に必要な事項を記入し、提出してください。

●お問い合わせ先

北海道総合政策部知事室
道政相談センター
☎011・204・5523

屋外広告物のルールについて

北海道は、屋外広告物の面積や設置できる場所などを条例で定めており、まちなかや国道、道道の脇に広告物を設

置するには、原則として、許可が必要になります。設置する場所により許可できる面積や高さなど条件が異なりますので、屋外広告物を設置、変更する際には、お気軽に日高振興局までご相談ください。

●お問い合わせ先

日高振興局建設指導課
☎0146・22・9291

労働保険適用促進強化期間

11月は、労働保険適用促進強化期間です。

事業主の皆さん。労働保険の加入はお済みですか。

労働保険に加入して、従業員の方々が安心して働ける職場にしましょう。

労働保険とは、労災保険と雇用保険の総称で、労働者の

生活の安定、福祉の増進等を図ることを目的に、国が直接管理運営している保険です。農林水産業の一部を除き、労働者を一人でも雇用する事業については、法人・個人を問わず加入が義務づけられています。

●お問い合わせ先

北海道労働局総務部労働保険徴収課
☎011・709・2311

地域管理経営計画等の策定に関する意見交換会

日高流域の地域管理経営計画等の策定に関する地元意見交換会の参加者を募集致します。

国有林の森林計画づくりに皆様のご意見・ご要望をお聞かせください。

・日時 10月30日(火)
13時30分～15時30分

一日行政相談所ご案内

10月19日(金)に一日行政相談所を開設します。

皆さんから、年金や福祉・道路などの行政に対する意見や苦情・要望などの相談を無料で受付いたします。

○期日：10月19日(金)

○時間：午前10時～午後3時

○場所：レ・コード館研修室2

●問い合わせ先

総務省行政相談委員
東 義海さん
☎0146・47・3129

求人情報、会社紹介

通年雇用の求人にも社歴、仕事風景、職場の雰囲気や写真も載せて、会社をアピールしてみませんか。

掲載無料 作成のお手伝いもいたします!

日高中部通年雇用促進協議会

新ひだか町商工労働観光課内・新冠町企画課内
お問い合わせ
☎0146-43-2111 (内線292)

あなたの町のカー & ライフサポーター!!

BRIDGESTONE カーケア&タイヤショップ
SUZUKI ARENA スズキアリーナ新冠
新冠郡新冠町中央町5-28 TEL.(47)-2820

ココロも満タンに
コスモ石油

新和SS(47)-5011 新冠SS(47)-3830
株式会社 伊藤商会

スライタルフラワー スタンド花 アレンジメント

フラワーつつみ

TEL 0146-47-4878
FAX 0146-47-4879

新冠町字東町19-18

アレンジ教室開催中!

ひだかひまわり基金法律事務所

弁護士 原 英士(札幌弁護士会所属) / 原 万里子(札幌弁護士会所属)

*借金・クレジットの返済 *多重債務 *交通事故 *離婚
*相続・遺言 *家賃滞納・不動産 *悪徳商法 など

借金・交通事故・相続については、初回相談無料です。☎(0146)43-1206
日高郡新ひだか町静内御幸町3-1-78 2階 (エクリプスホテル静内向かい)

10月20日～11月4日
「日専連カード5%還元
+5回払返分割手数料
無料セール」開催予定。
詳しくは10月20日
の道新折込で。

 日専連ジェミス
新ひだか支店
☎0146-42-2000

子ども発達支援研修会のお知らせ

○日時 10月27日(土) 10:00～12:30
○場所 新冠町レ・コード館 シアター
○講師 佐藤公文氏(旭川宝田学園わかば幼稚園園長)
○テーマ『発達に遅れがある子どもたちの遊び・集団指導について～保育・遊び・手作り玩具について～』

○参加費 無料 先着90名(10月19日締切)
○持ち物 はさみ・セロテープ(実演に使用します)

新冠町子ども発達支援センター Tel:47-1522

OA・文具・家具・カーテン

株式会社
リバティーはしもと
Liberty Hashimoto

TEL(45)-7021 FAX(45)-7022
新冠町字北星町2-61(役場の目の前)

すべての相談の相談料が
あなたの
悩みに
無料に
なりました。

コタエを出します

相談予約ダイヤル 0146-42-8373
平日 10:00～16:00(12:00～13:00休廊)

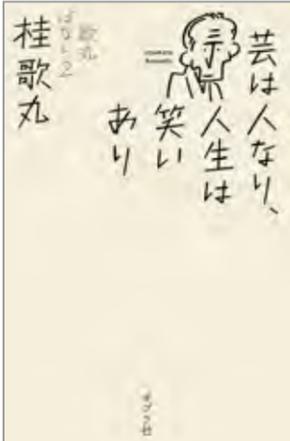
札幌弁護士会 ひだか弁護士相談センター



夜間開館のお知らせ

毎週水曜日は、夜間開館日です。
夜8時まで開館しています。

今月の一冊



芸は人なり、人生は笑いあり
桂 歌丸/ポプラ社

ご隠居さんも、長屋の夫婦も。
選りすぐりの古典落語、どうぞ
たっぷりお楽しみくださいー。
桂歌丸の名作落語集。「後生鰻」
「中村仲蔵」「ねずみ」など、お
気に入りの演目全8席を、ネタ
の裏話とともに収録する。

アニマル号 (移動図書館車) 運行日程

10月18日	10:30~11:00	おうるの郷
19日	15:05~15:35	新冠小学校
	15:40~15:55	町民センター前 (児童館)
	16:00~16:30	認定こども園ド・レ・ミ
	24日	12:45~13:10
25日	10:10~10:30	朝日小学校
	11:15~11:30	太陽郵便局
11月8日	10:10~10:30	朝日小学校
	15日	10:30~11:00
16日	12:50~13:20	認定こども園ド・レ・ミ
	15:05~15:35	新冠小学校
	15:40~15:55	町民センター前 (児童館)

新着ガイド

柔道のルール 審判の基本	鈴木 桂治
とんでもない死に方の科学	コーディー・キャンディー
おいしい北海道やさい	加藤 淳
デザイナーが知っている大人をきれいにさせる服	海外 竜也
くらげホテル	尾崎 英子
怪しくて妖しくて	阿刀田 高
むすびつき	畠中 恵
六月の雪	乃南 アサ
「北の国から」異聞	倉本 聡
未踏世界の探検者 間宮林蔵	赤羽 栄一
フジコ・ヘミング14歳の夏休み絵日記	フジコ・ヘミング
ヒャッケンマワリ	竹田 屋

☆イベントカレンダー

10月24日(水) 10:30~ あかちゃん絵本の読み聞かせ
10月27日(土) 13:30~ びっくり箱のおはなし会
・主催 読み聞かせの会「びっくり箱」
・場所 レ・コード館図書プラザ おはなしのへや

☆新冠小学校2年生 福田貴叶さん

読書記録 40冊達成

福田さんが読書記録40冊目を達成されました。
野球の練習があるので図書プラザに来てゆっくりと
本を選ぶことも難しくなってきたようですが、福田さん
の読書スイッチはONの状態を保っているようです。
本を読みはじめると時間を忘れるほど夢中になり
没頭するそうです。

福田さんは小学校入学から読書記録を使い始め、
なんと1,200冊以上の本を読破したことになります。

図書プラザでは新冠の
子どもたちが楽しみなが
ら読書できるように、『読
書記録』という手帳をご
用意しています。

町内の小学生は読書
記録5冊を終了したら
『まなボード』、読書記
録10冊目以降は『広報
にいかっぷ』で発表し
ています。



●問い合わせ先 レ・コード館図書プラザ ☎0146・45・7777

縄跳びトリック(技)の紹介
『ベル』②

●解説
前後にジャンプしながら、前とびをします。
後ろに着地した時にバランスを崩しやすいので、
しっかり踏ん張って跳びましょう。

新冠にまつわるお話しを集めた 新冠百話

第六話

「町内のアイヌ語地名」

新冠川を中心として（要約文）

新冠には、多くのアイヌ語地名がありますが、現在の地区ごとに主なものを紹介します。アイヌ民族の自然へのまなざしが感じとれます。

- ① 市街地区（本町・中央町・北星町・東町）
ウライ（ベツ）：ウラリ川のことです。ウライ「魚のヤナ」の意味で、昔は魚がたくさんいた川であったと思います。
- ② 高江地区
ポロヌプリ：現在の判官館です。ポロ・ヌプリ「親（大きな）・山」という意味です。
- ③ 朝日地区
ソーパライ：チヨリパライ川と呼ばれています。ソー・パラ・イ「滝・広い・ところ」という意味とされます。
- ④ 西泊津地区
ポンハツクツ：中央牧場付近を流れる川です。ポン・ハツ・クツ「小さな・ブドウの実・コクワの実」という意味です。
- ⑤ 大富地区
マウニソロ：マニソロ川と呼ばれている川です。マウニ・ウシ・ソロ「ハマナス・群生する・所」という意味です。
- ⑥ 万世地区
リクンサル：アラキファームのある高台を呼んでいます。リク・ウン・サル「高い・ある・茅」という意味です。
- ⑦ 明和地区
アクマツプ：明和と万世地区の境界となっている川です。アク・オマ・プ「私・飲む・入る・所」、アク・オマ・プ「仕掛弓・ある・所」とも理解されますが、定説はありません。
- ⑧ 新栄地区
セブ：新栄と泉地区の境界を流れるセブ川のことです。セブ「広い」という意味で、昔から川原が広いことがわかります。
- ⑨ 泉地区
ポクヤチ：通称「ポキヤツプ沢」と呼んでいます。松浦武四郎の日誌によるとポクヤチ「下の（が）・湿地（泥）」と解されています。
- ⑩ 緑丘地区
ペンケムヌエブ：教会の裏を流れる川です。ペンケ・ムン・ヌエ・プ「上にある・草・はく・所」という意味があります。
- ⑪ 古岸地区
カツクム：菱沼さん宅の前を流れる川です。松浦武四郎の日誌には「カツクム（柄杓）」と解されています。
- ⑫ 若園地区
ボンスネナイ：畠山さん宅の前を流れる川です。ボン・スネ・ナイ「小さな・灯り・沢」の意味です。
- ⑬ 節婦地区
ポロヌプカ：日高軽種馬共同育成センターのある高台とされます。ポロ・ヌプカ「大きな・原野」という意味です。
- ⑭ 岩清水地区
オケルンペ：岩清水ダムの約一キロメートル上流にある川です。オケルン・ウン・ペ「そこに・家・ある・所」という意味とされます。

～夕暮れ時の交通事故防止～

- ドライバーは早めのライト点灯を
- 歩行者は夜光反射材の着用、明るい服装を
- 道路の横断は横断歩道を利用しましょう 静内警察署

火災・救急出動状況 () かつこ内は前年同期

区分	火災件数	救急件数	
9月	1件 (0件)	32件 (21件)	
30年1~9月	1件 (3件)	230件 (194件)	
交通事故発生状況 () かつこ内は前年同期			
区分	発生件数	死者	傷者
9月	0件 (0件)	0人 (0人)	0人 (0人)
30年1~9月	4件 (2件)	0人 (0人)	5人 (3人)

人の うごき

(平成30年9月末現在)

人口	5,579人	(前月比 - 2人)
男	2,734人	(前月比 - 6人)
女	2,845人	(前月比 + 4人)
世帯	2,751世帯	(前月比 - 8世帯)